

令和4年度基金の状況

1 設置目的

錦町では、法律や条例に基づき、11基金（特別会計関連基金及び定額運用基金を除く）を設置し、それぞれの目的に即し、積み立てや取崩しを行っています。

番号	基金の名称	設置目的
1	財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するため
2	減債基金	地方債の償還に必要な財源を確保するため
3	社会福祉振興基金	社会福祉や保健施設の整備のため
4	ふるさと錦ゆかり基金	地域づくり参加の寄附金（ふるさと納税）
5	公共施設整備基金	公共施設の整備のため
6	農業安心基金	家畜等の伝染病や自然災害等の被害防止支援のため
7	川辺川土地改良事業基金	川辺川土地改良事業の整備のため
8	ふるさと水と土保全基金	土地改良施設機能による集落共同活動の推進のため
9	森林環境譲与税基金	森林保全・整備や林業に関する人材育成のため
10	にしき・まち・ひと・しごと創生推進基金	地域づくり参加の寄附金（企業版ふるさと納税）
11	錦町情報通信施設整備基金	ブロードバンド設備（あいねっと放送設備及びインターネット設備）の更新のため

2 令和4年度末の残高及び活用状況

令和4年度末の基金残高は3億1,489万6千円で、令和3年度末残高より3億706万3千円増加（約9%増加）しました。

（単位：千円）

番号	基金の名称	令和3年度末残高 A	積立額 B	取崩額 C	令和4年度末残高 A+B-C	基金の活用状況（取崩額の使い道）
1	財政調整基金	1,601,010	101,018	200,000	1,502,028	災害復旧事業や町単独事業の財源として活用
2	減債基金	189,000	331,751	0	520,751	
3	社会福祉振興基金	34,808	2	0	34,810	
4	ふるさと錦ゆかり基金	415,225	436,084	300,000	551,309	寄附者が指定した用途に属する事業の財源として活用
5	公共施設整備基金	1,011,665	47	0	1,011,712	
6	農業安心基金	10,049	1	0	10,050	
7	川辺川土地改良事業基金	90,058	3	90,000	61	国営川辺川総合土地改良事業予納金の財源として活用
8	ふるさと水と土保全基金	10,000	0	0	10,000	
9	森林環境譲与税基金	8,275	1	1,601	6,675	森林の間伐、支障木の伐採等保全事業の財源として活用
10	にしき・まち・ひと・しごと創生推進基金	10,875	10,001	6,374	14,502	企業が指定した事業の財源として活用
11	錦町情報通信施設整備基金	26,868	26,130	0	52,998	
	計	3,407,833	905,038	597,975	3,714,896	